

平成29年度第2回肝炎対策推進協議会 議事録

H30.2.19 18:30~20:00 巖櫃会館 2F 研修室1

<議題>

(1) 肝炎対策ガイドライン（案）について

(主な質疑応答内容)

(委員) 冒頭の趣旨・位置づけのところに、B型・C型肝炎ウイルスの感染経緯等が書かれていない。そのあたりを盛り込んでどうか。

(事務局等) 趣旨・位置づけに盛り込んでいく。

(委員) 参考資料に市町村別の肝炎検診の実績を掲載されているが、実績が悪いので削除するなりしてもらえないか。

(事務局等) 受診率を上げる一番の方法は、他の検査とセットにし、手続きの手間を減らすことである。悪いデータを出すことで、受診率向上の取組を強化してもらうことが大事である。

(2) 平成30年度（案）肝炎対策事業について

(主な質疑応答内容)

(委員) 肝炎医療コーディネーターは具体的にどのような活動をしているのか。

(事務局等) 肝炎医療コーディネーターとなった人の職種は様々であり、それぞれが患者に啓蒙等を行っている。肝炎医療コーディネーターの数を増やししながら、フォローアップなど活用を充実させていく。

(3) 肝疾患相談センターからの報告

(主な質疑応答内容)

(委員) 電子カルテのアラートシステムはどの中核専門医療機関に導入しているのか。

(相談センター) 現在は、南奈良総合医療センターと市立奈良病院に導入予定である。拠点病院で効果を示せると、どの他の医療機関でも導入につながる。

(委員) 様々な機関との連携はどのようにしているのか。

(相談センター) 中小企業の定期健康診断に肝炎ウイルス検査を含めてもらえるよう職域との連携を図っていく。数カ所の自治体で肝炎ウイルス検査受診率を向上させた実績のある方や製薬会社に助言をいただきながら受診率向上に向けた取組を進めている。

(4) 平成30年度奈良県肝疾患に関する専門医療機関の選定について

(主な質疑応答内容)

選定について了承いただく。